

花いっぱい運動 花づくりテキスト



健民運動では、県民の皆様一人ひとりの活動による美しい郷土づくりを目指しています。花いっぱい運動は、そのための重要な柱の一つです。そこで、石川県健民運動推進本部と石川花の会は、「花いっぱい」、「笑顔いっぱい」が広がるように、地域の花づくりを応援します。

資料の内容

1 花づくりの基礎知識

- (1) 花づくりのスタートは「土づくり」から
- (2) 苗の植え付け
- (3) 花をきれいに保つには① ～肥料について～
- (4) 花をきれいに保つには② ～花がらを摘もう～
- (5) 花をきれいに保つには③ ～切り戻しについて～

2 具体的な花壇の例

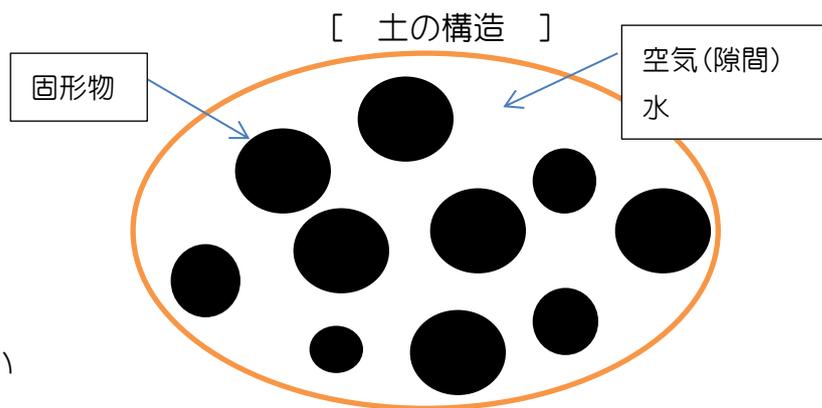
- (1) プランター花壇の実例 ～花いっぱいコンクールの優秀花壇～
- (2) 夏秋花壇に向く花種とその主な性質について

3 その他

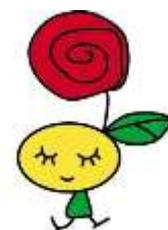
1- (1) 花づくりのスタートは「土づくり」から

「良い土」ってどんなの？

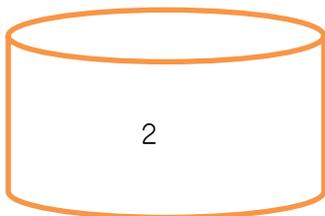
- ①通気性がよい
- ②排水性(水はけ)がよい
- ③保水性がよい
- ④保肥性がよい
- ⑤有機物をほどよく含む
- ⑥軽すぎず、重すぎず
- ⑦酸性にもアルカリ性にも偏らない
- ⑧清潔で異物が混ざっていない



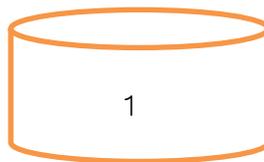
水がないと植物は枯れるけど、
水が多すぎると
根が呼吸できない(空気も大切)



「良い土」の作りかた(標準的な配合)



赤玉土
庭土、田土など



腐葉土
堆肥など



バーミキュライト
砂、パーライトなど

基本の土(赤玉土など)に、空気の入る大きな隙間と水の入る小さな隙間が混ざった状態にする

豆知識 園芸店やホームセンターなどで購入できるいろんな「土」について

- ・赤玉土 無菌の弱酸性用土、通気性・保水性・保肥性に富む。
- ・腐葉土 落葉広葉樹の落ち葉を腐熟させたもの、通気性・保水性・保肥性に富む。
- ・鹿沼土 軽石質の火山砂礫が風化した黄色の酸性土、通気性と保水性が高い。
- ・川砂 花崗岩から生じた灰白色の砂、通気性がよい。
- ・バーミキュライト ひる石を高温処理し、元の容積の10倍以上に膨張させたもの
非常に軽く、保水性と保肥性に富み適度な通気性もある。
- ・パーライト 真珠岩を細かく砕いて高温高压で処理した、多孔質で非常に軽い人工砂礫
通気性、排水性にすぐれる。
- ・堆肥 バークチップを醗酵させたバーク堆肥、牛ふんを発酵・乾燥させた牛ふん堆肥

1-(2) 苗の植え付け

プランターの場合

3~5株を1列に植える。1つのプランターに1品種。(管理しやすい)



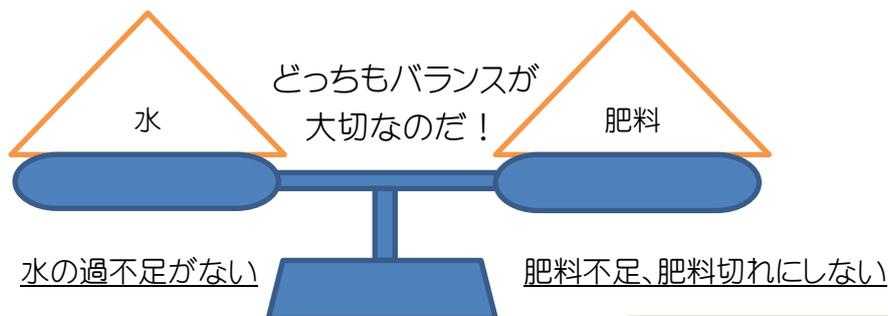
底板の上に新聞紙を平らに敷く(角は折り返さないこと)

植付け後、根元に十分水をあげる。少し土が沈むくらいたっぷり。

⇒ 根鉢とプランターの土が馴染むことが、活着の良し悪しを左右する!

根鉢の上面が用土の面と同じか、やや高くなるくらいに植付ける。

1-(3) 花をきれいに保つには① ~肥料について~



肥料の3大要素

- 窒素(N) ...葉や茎を成長させる
- リン酸(P) ...開花や結実、根の成長を促す
- カリ(K) ...根や茎を丈夫にする

肥料は...植付け時、その後は月1回「かん効性肥料」を1つのプランターに50gを目安に。

豆知識

肥料は植物にとって「塩」のようなもの。
ないと困るけど、摂りすぎると「漬物」みたいになっちゃいます!!!

肥料の要求度	主な植物(夏秋花壇向け)
多く必要とするもの	ゼラニウム、ペラルゴニウム、ポットマム、ハイドランジア、サルビア、ペチュニア、インパチエンス、ベゴニア、カンナ など
中ぐらいの量でよいもの	ブーゲンビリア、アサガオ、カラコエ、フクシア、シクラメン、ポーチュラカ、ジニア、メランポジウム、サンビタリア、コレウス、ダリア、クレオメ など
少ない量でよいもの	一歳ザクロ、マリーゴールド、アゲラタム、ケイトウ、ヒマワリ など

1-(4) 花をきれいに保つには② ~花がらを摘もう~

花がら(観賞価値のなくなった花の残骸)をそのままにしておくのは花にとって危険なのです。



シーズン中にたくさん花を咲かせたいなら
こまめに「花がら」を摘み取ってね！

例:パンジーの場合

1株あたり 1シーズンに 200~1000の花を咲かせます。

最盛期には 週に20~150の花が次々と咲きます。

咲き終わった花は摘み取らないと、次の花が咲けません。



花づくりのコツ(まとめ)

- ① 良い土 を準備する
- ② 肥料をきちんと適正に
- ③ 花がら摘みをこまめに

1-(5) 花をきれいに保つには③ ~切り戻しについて~

切り戻して何？

⇒伸びすぎた枝や茎を切り詰めて株を再生することです。

ひと手間かけて
もっときれいに

ほとんどの草花では、猛暑の時期(8月)には、弱りがちです。そんな時期には、たくさん花芽をつけている状態でも、あえて切り戻すことで、株への負担が減り、その後勢いを取り戻すことで、元気な新芽を伸ばし、秋には再び整った姿でよい花を咲かせてくれるようになります。

株の回復と、開花時期をそろえるために、「切り戻し」をしましょう

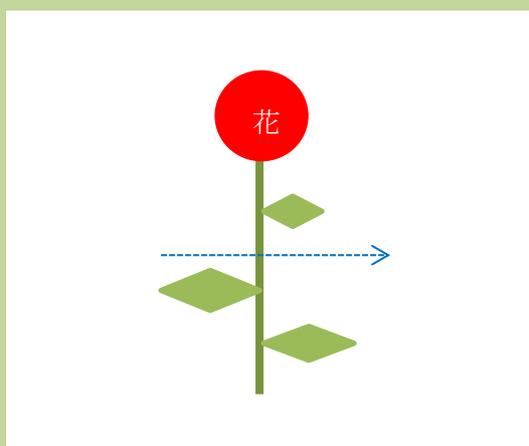
株の回復と、期待する時期に綺麗に咲かすため、株の上から1/4~1/3で切り戻す

「花いっぱいコンクール」の審査時期に合わせる場合、おおむね8月中旬までに切り戻す
(注)切り戻し時期が遅いと花コンまでに開花が間に合わない

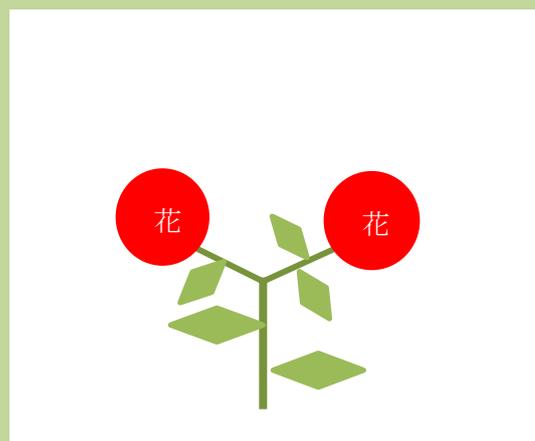
少し早めに切り戻し、開花が始まったら「花がら摘み」の管理をするとよい

植物は低い位置で切ると、発生する芽は生理的に若く、開花までに日数がかかる
逆に高い位置で切ると、芽は生理的に加齢していて、すぐに開花する
このことから、低すぎず、高すぎずの位置を自分で観察しておくのが良い

茎が伸びすぎた花株も・・・



切り戻すと花が増えるんです！



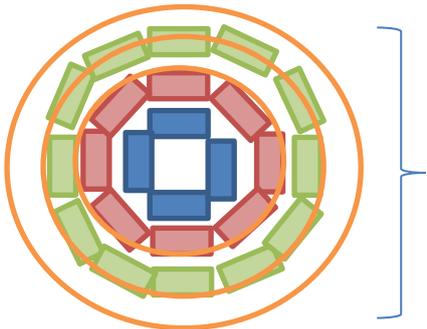
できるだけ、充実したわき芽が出ている上 5mm ぐらいのところを切り戻します。草丈の 2/3 ぐらいの高さにします。この作業で茎数が 1.5 倍ほどになり、花がこんもりと咲くようになります。「ある程度花を觀賞し、花つきが悪くなったら切り戻し」を繰り返します。そうすれば、草姿がひよろひよろと伸びて、その先端だけに花が付くというのを防ぐことができるのです。

2 具体的な花壇の例

2- (1) プランター花壇の実例～花いっぱいコンクールの花壇～



(写真:中能登町立中能登中学校のプランター花壇)

項目	種類・大きさ	数量	備考
プランター	60×20×18(横/縦/高さ) 	40個 約3.5 メートル	真ん中に樹木があり、その周りを 囲むようにプランターを並べまし た。同心円で徐々にプランターの 数が増える配置です。
花苗	ジニア・プロフェュージョン マリーゴールド ブルーサルビア コリウス	48 株 36 株 24株 8 株	プランター16個(3 株ずつ) 〃 12 個(〃) 〃 8 個(〃) 〃 4 個(2 株ずつ)
備考	中能登中学校ではプランターに 3 株ずつを基本として植えています。 ただし、大きく育つもの(コリウス、テラスライム、インパチェンス)は 2 株ずつです。		

2-(2) 夏秋花壇に向く花種とその性質について

水やり	日当たり	
	日向を好む	日陰を好む
たっぷり	マリーゴールド(根に線虫の防除効果あり)	コリウス(半日陰でこまめに水やり) テラスライム
乾いたら	ポーチュラカ(乾燥に強い) ジニア・プロフェーション コスモス ペチュニア(アブラムシ、雨に弱い) ひまわり	インパチェンス(半日陰、風通しの良い場所) サルビア(半日陰、水はけの良い場所)

豆知識 花を買うときにチェックしよう

1年草 毎年種をまいて育てる草花
 宿根草 一度植えたら植えっぱなしでよい。株が毎年大きくなる。落葉性が多い。
 球根 春に植えて夏～秋に咲くものと、秋に植えて春に咲くものがある。
 球根は掘り起こして保存する。

3 その他

•自分たちの花壇をデザインしよう フォーマル、 ナチュラル、 モダン



花いっぱい運動を推進しています

石川県健民運動推進本部

〒920-8580 金沢市鞍月1-1 県民交流課内
電話 076-225-1365 FAX 076-225-1363

メール kouryu@pref.ishikawa.lg.jp

健民運動のホームページ

Facebook ページ、ツイッターで情報発信しています
